

コルガノフードSSタイプ

SPRD - 0917SS SPRD - 0927SS
SPRD - 1217SS SPRD - 1227SS
SPRD - 12110SS SPRD - 12210SS

コルガノフードBSタイプ

TRBS - 90D TRBS - B90D
TRBS - 120D TRBS - B120D

取付工事説明書

もくじ

・安全上のご注意	1 ~ 2
・取付け上のご注意	2
・取付け前の準備 / 別売部品 / 排気ダクトの取付け	3
・パックパネルの取付け	4 ~ 7
・レンジフードの取付け	8 ~ 10
・製品寸法図 / 取付け後の点検・清掃	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

取付工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
⚠ 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

取付工事完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

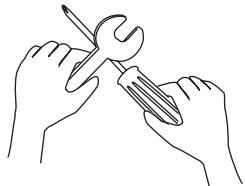
本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付工事完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

⚠ 警告

仕様変更・改造は絶対にしないでください。



分解禁止



火災・感電・ケガの原因となります。

メタルラス、ワイヤラス、または金属板張りの木造物に金属製ダクトを貫通させる場合、メタルラス、ワイヤラス、金属板と電気的に接触させないでください。



取付注意

漏電した場合、火災の原因となります。
(電気設備技術基準第182条)

取付壁面が金属板張りの場合は、フード本体および、換気扇と金属板とを電気的に接觸させないでください。



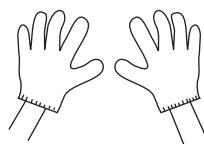
取付注意

漏電した場合、火災の原因となります。
(電気設備技術基準第182条)

製品を取り扱う時は、必ず保護手袋をしてください。



手袋着用



切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。

⚠ 注意

配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従って確実に行ってください。

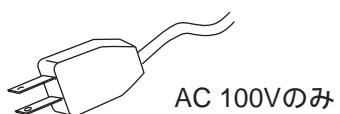


誤った配線工事は、漏電、感電や火災の恐れがあります。

交流100V以外で使用しないでください。



使用禁止



AC 100Vのみ

火災・感電の原因となります。

部品は確実に取付けてください。



取付注意

落下により、ケガをする恐れがあります。

本体は十分強度のあるところに、しっかりと取付けてください。



取付注意

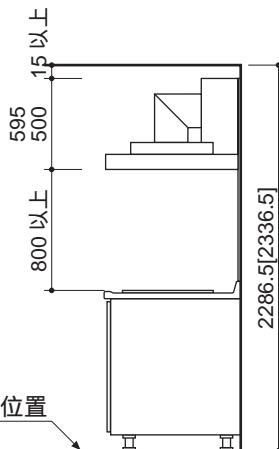
落下により、ケガをする恐れがあります。

取付け上のご注意

1. 建築基準法（同施工令）および消防法等の関連法規に従って取付けてください。

2. 本体の壁への埋め込みは絶対におやめください。

3. 製品はガス器具の真上に取付けてください。
なお、製品の取付け高さは、グリスフィルターの下端がガス器具の真上80cm以上になるようにしてください。

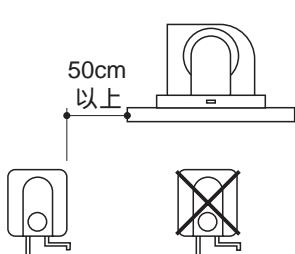


取付け基準位置

4. コルガノフードSSタイプの場合、加熱機器は、レンジフードの幅以内のものをご使用ください。コルガノフードBSタイプの場合、加熱機器は、レンジフードの幅より15cm小さいものをご使用ください。排気効率が低下します。

5. 指定サイズ（150）以外のダクトや非常に長いダクト、あるいは極端に屈曲したダクトは排気効果をいちじるしく低下させたり、騒音が大きくなりますので使用しないでください。

6. レンジフードの下には、絶対に湯沸器を取り付けてください。また、湯沸器を横に取付ける場合には、50cm以上離して取付けてください。湯沸器の真上は高熱になるため故障の原因となります。

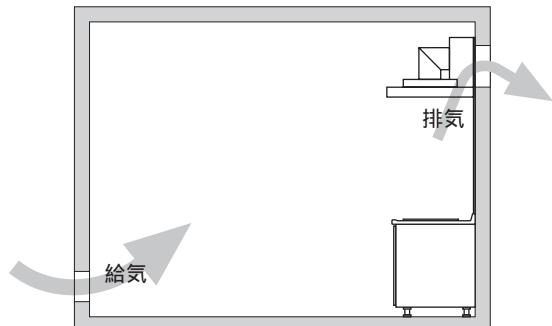


7. 室温が40℃以上になる場所、薬品を使う場所には取付けないでください。
火災・感電の原因となります。

8. ダクトと排気口の隙間は、付属のソフトテープを使用して塞いでください。

9. ダクトは室外側を若干下げて配管してください。

10. 効率よく換気させるため、排気量に見合う大きな給気口を設けてください。とくに自然排気型のストーブをご使用のときは、排気ガスが室内に逆流し一酸化炭素中毒を起こすことがありますので、空気の取入口（給気口）により十分給気される配慮をしてください。

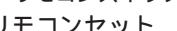


排気用ダクトの大きさ以上の給気口を、排気口と対称の壁に設けると有効です。

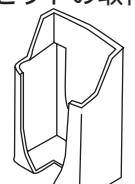
11. リモコンホルダーの取付けに関しては、本体に同梱されていますリモコンセットの取付説明書をお読みください。



リモコンスイッチ



リモコンセット
リモコンスイッチ：1個
リモコンホルダー：1個



リモコンホルダー

レンジフードを運転するのに使います。

取付け前の準備

1. 取付桟の確認

- ・取付け位置に指定の取付桟があるかを確認してください。（製品寸法図参照）

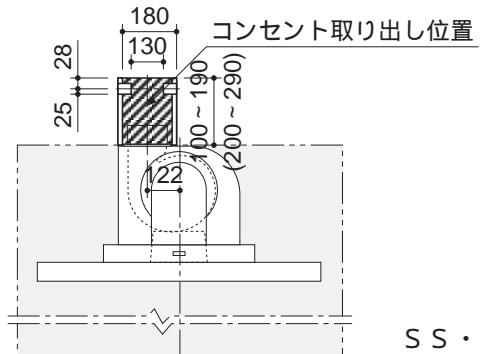
2. 別売部品の準備

- ・当製品は上方排気です。左右側方、後方排気の場合には、排気工事に応じた別売部品の準備が事前に必要です。

（詳しくは別売部品を参照ください。）

3. 電源コンセント

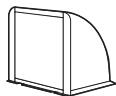
- ・電源コンセントは専用のものを設置してください。（交流・単相 100V）



S S ・ B S 共通

別売部品

L型ダクト
LD-15



後・横排気用部品

ジャバラダクト
FJ-15
TR-AD



直接排気の中間ダクト

スパイラルダクト
TR-20SD
TR-400SD



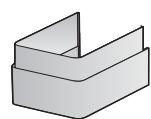
直接排気の中間ダクト

ウェザーカバー
WK-15K
WK-15DK
WK-15K2



外壁用

フード幕板
TRBM-FS2310S
TRBM-FS2320S

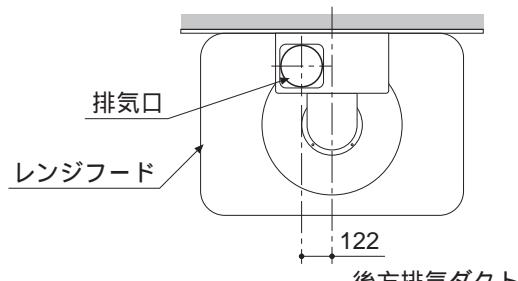


幕板

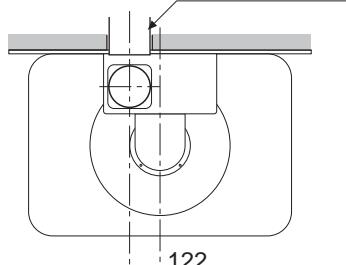
排気ダクトの取付け

1. 下図を参考にして壁面および天井面に、ダクト用の穴開けをしてください。 () 内寸法 : B S タイプ
2. 150のダクトを下図の位置にセットして周囲を仕上げてください。

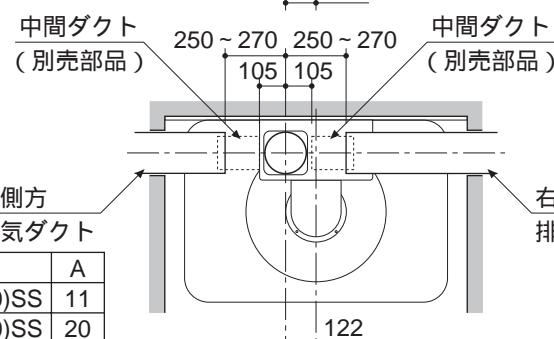
上方排気の場合



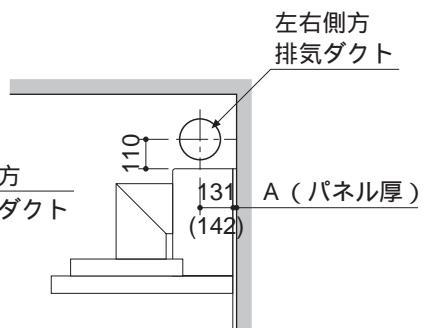
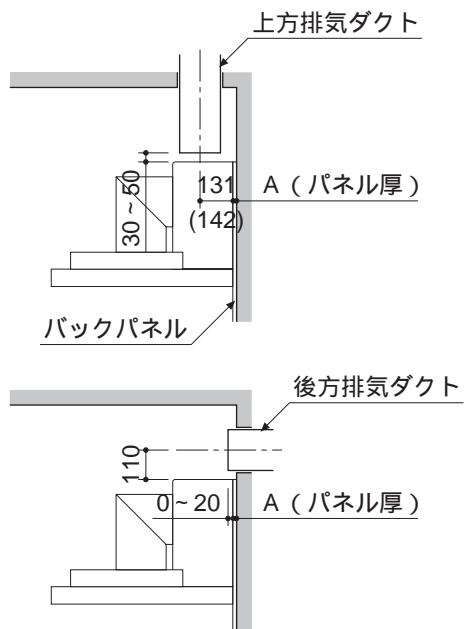
後方排気の場合



左右側方排気の場合



記号	A
SPRD-0917(1217・12110)SS	11
SPRD-0927(1227・12210)SS	20
TRBS-90(120・B90・B120)D	0

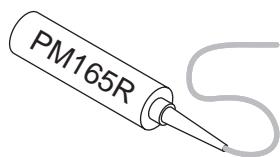


バックパネルの取付け

SPRD-0917(1217・12110)SSの場合【薄型調理機器バックパネルの取付け】

⚠ 注意

必ず指定の接着剤を使用してください。



指定外の接着剤を使用しますとバックパネルが落下して、ケガや火災の恐れがあります。

《指定接着剤》：エポキシ系弾性接着剤
P9WP - PM165R
(別途購入)

降雨・降雪時の取付けは避けてください。



バックパネル下地が濡れますと接着力が低下しますので、必ず乾燥させてから据付けてください。接着不良でハク離し、落下して、ケガをする恐れがあります。

接着剤が皮膚等に付着した時は、すぐに石けんでよく洗い流してください。



炎症を起こす恐れがあります。



1. バックパネル下地の取付け

(1) バックパネル下地の乾燥と清掃の確認

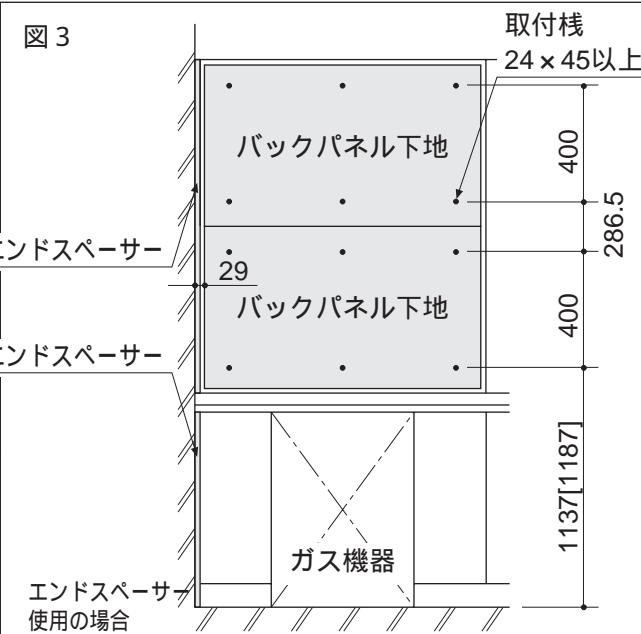
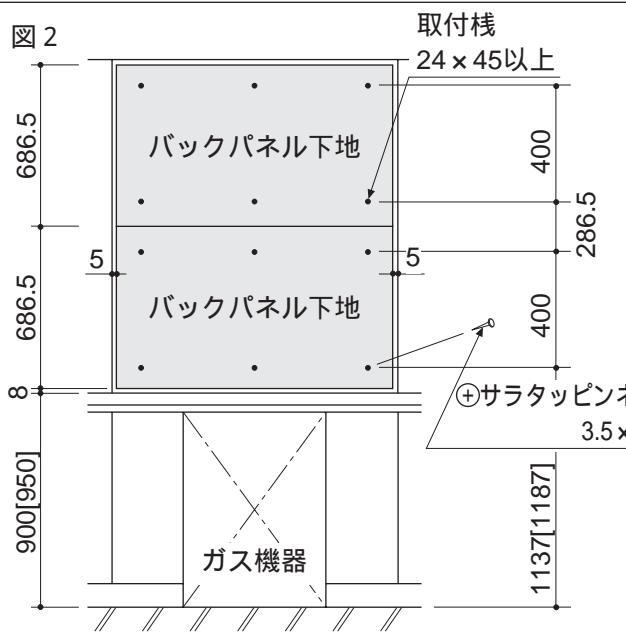
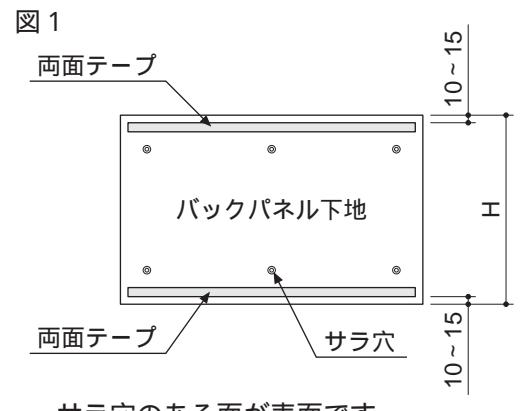
- ゴミ等の付着物は除去し、水分は十分に乾燥させてから使用してください。
- あらかじめ取付桿 24 × 45 以上の中ものが壁の下地に入っているかを確認してください。

(2) 両面テープの貼り付け

- バックパネル下地表面に、強力な両面テープを使用して右図の位置に貼り付けてください。(図1)
両面テープ(幅 10~20mm・厚み 1mm 以下)
両面テープ表面のハク離紙はめくらないでください。

(3) バックパネル下地の取付け

- バックパネル下地を下図の位置に、付属の④サラタッピンネジ 3.5 × 35 にて壁面にしっかりと取付けてください。(図2・図3)



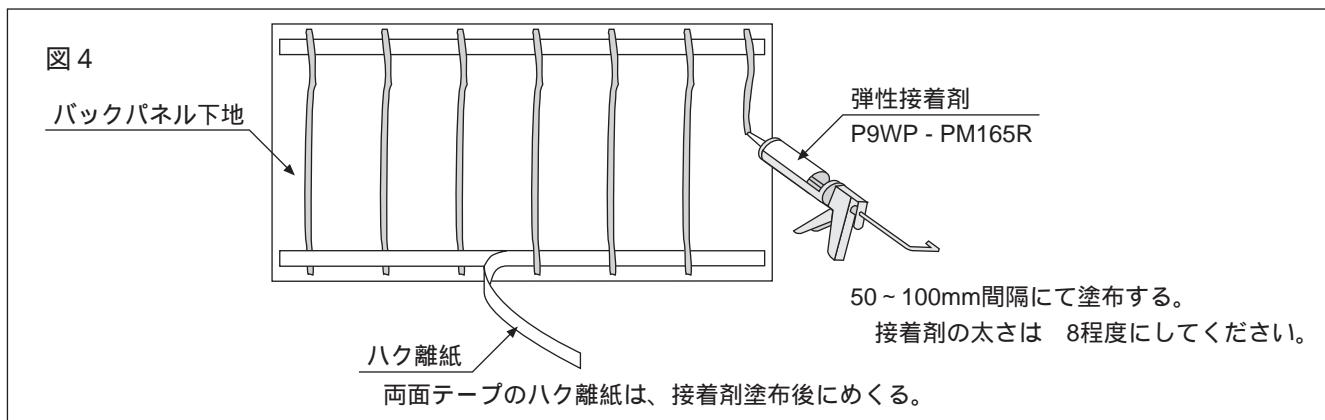
[] 内寸法は、A F仕様【H=150】の場合を示す。

2. バックパネルの取付け

(1) 接着剤の塗布

- ・バックパネル下地に接着剤を塗布し、両面テープのハク離紙をめくってください。(図4)

《指定接着剤》: 弹性接着剤 P9WP - PM165R (別途購入)

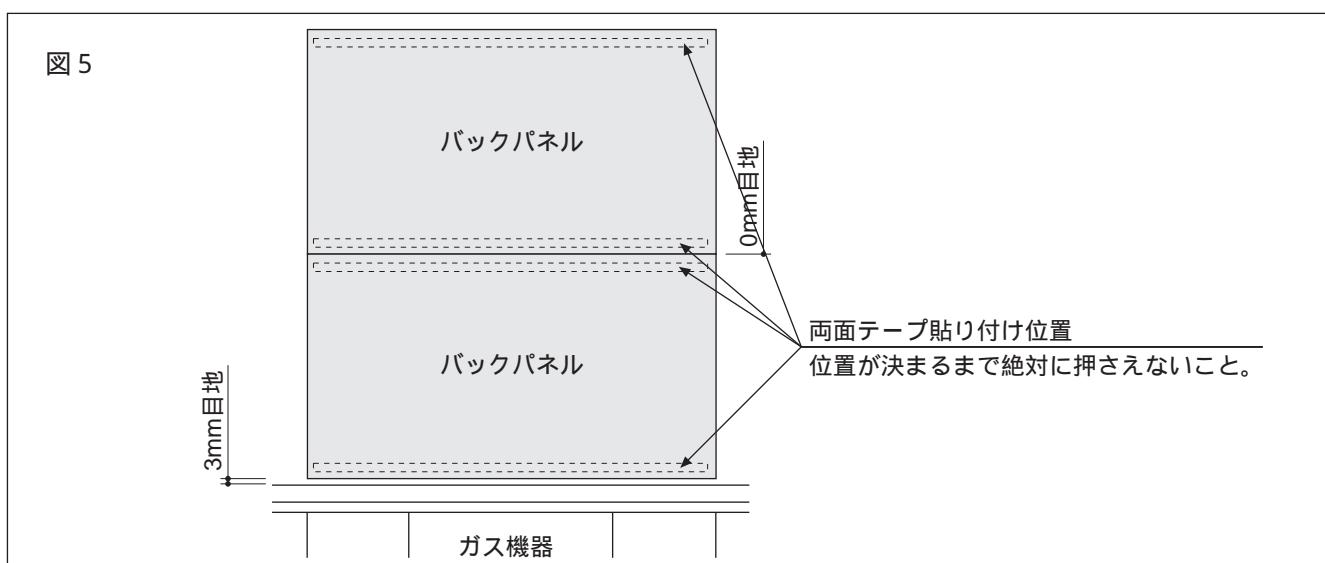


(2) バックパネルの取付け

- ・バックパネルを仮に貼り合わせて位置を決めてください。(図5)

位置が完全に決まるまでは、両面テープ貼り付け位置を絶対に押さえないでください。

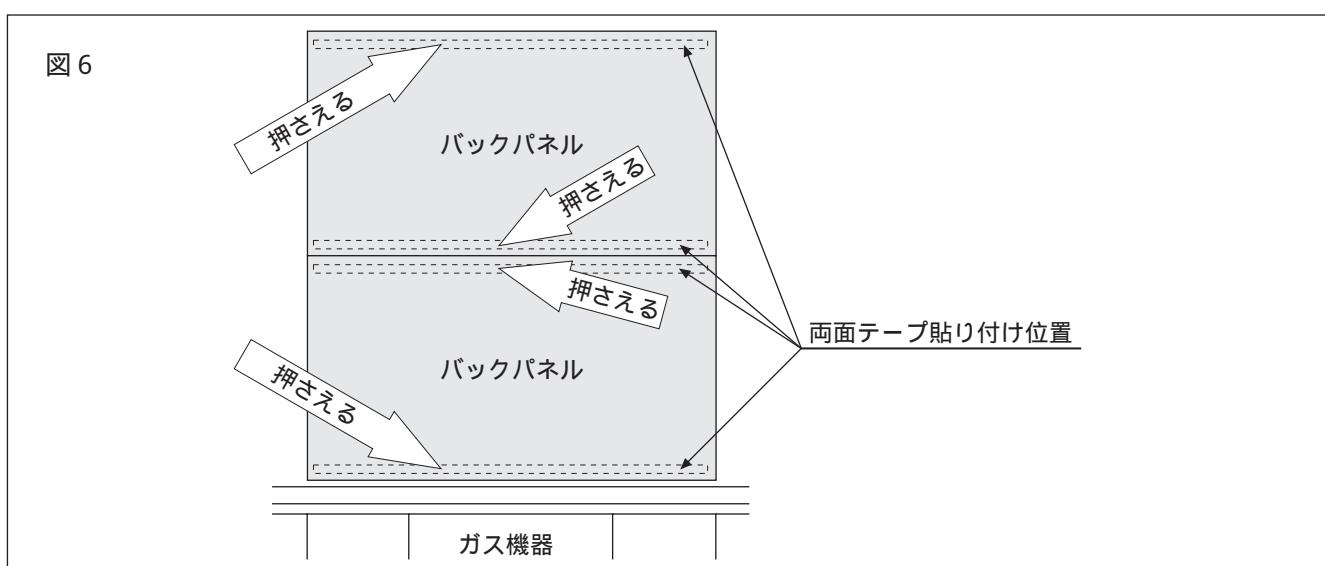
接着剤は速硬化性のため、塗布した後10分以内に位置決め作業を終了してください。



(3) バックパネルの貼り付け

- ・位置が決まりましたら両面テープ貼り付け位置を上から押さえ、バックパネルを固定します。

その後、ゴムローラー等を使用して、よく密着するように均等に圧着してください。(図6)



3. 壁面用エンドスペーサーの取付け（エンドスペーサーを使用する場合のみ）

- ・エンドスペーサーの 24mm の面が正面にくるように、付属の④サラタッピンネジ 3.5 × 16（小頭）を使用して、壁面に取付けてください。（図7・図8）

図7

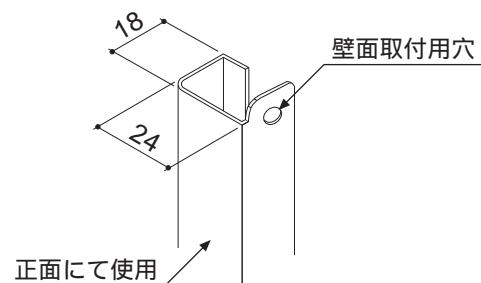
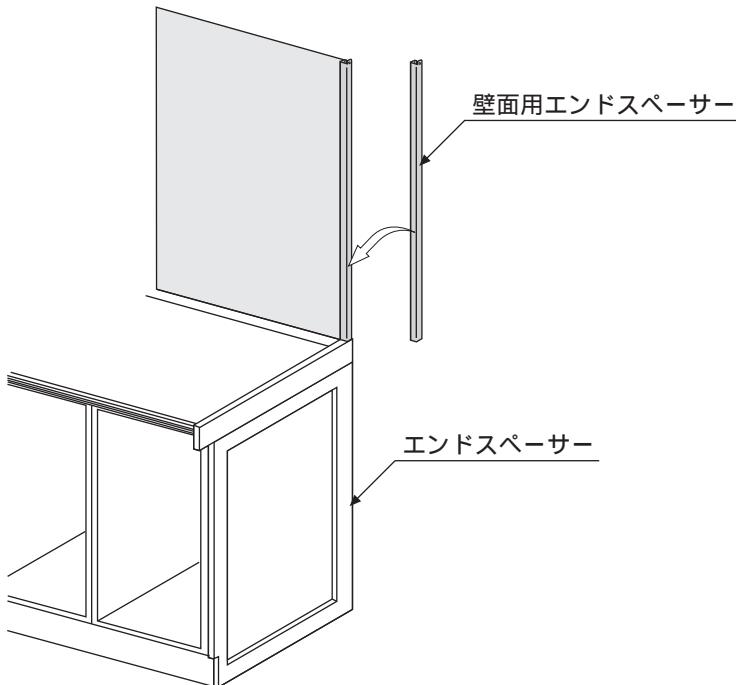


図8



4. バックパネルのシーリング

- ・バックパネル四方の目地をシリコン系シーリング材にてシーリングしてください。
シリコン系シーリング材：防カビタイプ クリアー（別途購入）
シリコン系シーリング材の使用方法については、付属の説明書に従ってください。

S P R D - 0 9 2 7 (1 2 2 7 · 1 2 2 1 0) S S の場合【調理機器パックパネルの取付け】

- ・調理機器パックパネル下地を図1の位置に④サラタッピンネジ 3.5×35にて固定してください。
- ・次に固定した調理機器パックパネル下地の上にシリコンまたは弾性接着剤を全面に塗布してください。
- ・図2のように調理機器パックパネルを、下地の上から落とし込むようにして取付けてください。

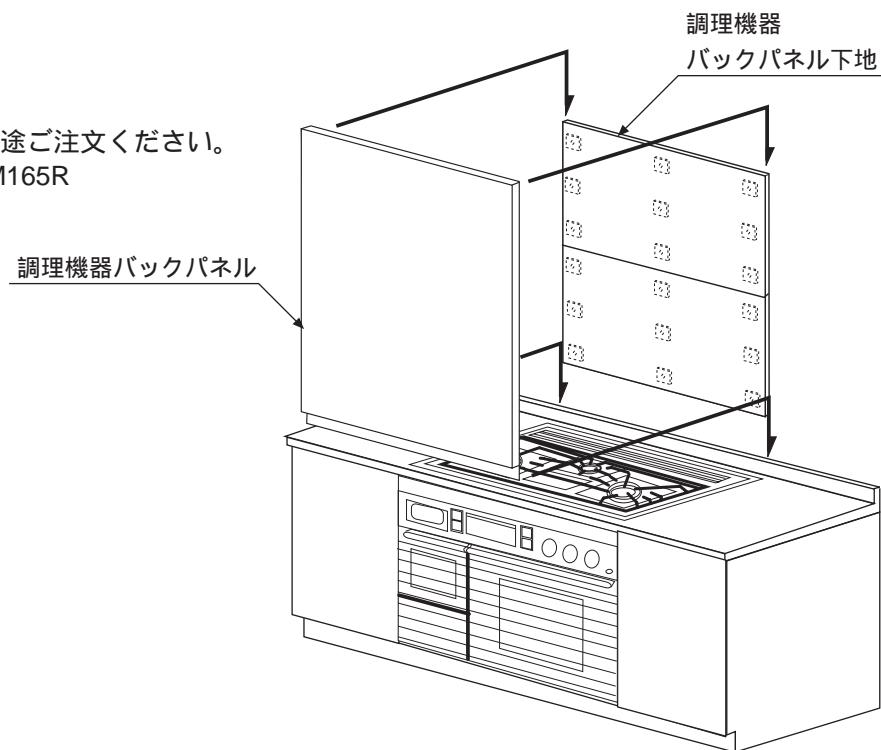
図1



[] 内寸法は、A F 仕様【H=150】の場合を示す。

図2

接着剤は別売りです。
必要と思われる場合は別途ご注文ください。
弾性接着剤 P9WP - PM165R



レンジフードの取付け

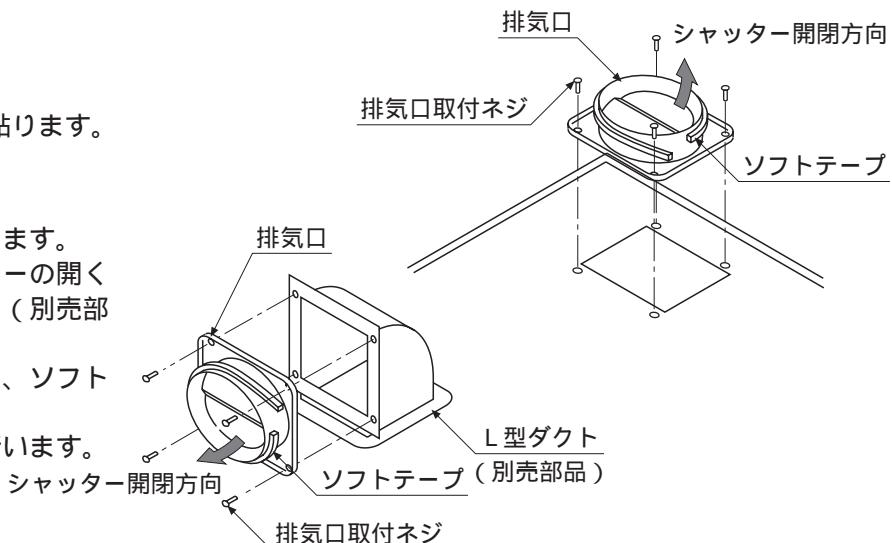
1. 排気用部品の準備

上方排気の場合

- ・排気口に付属のソフトテープを貼ります。

後方・左右側方排気の場合

- (1) 排気口にソフトテープを貼ります。
- (2) 排気口を取り外し、シャッターの開く方向に注意して、L型ダクト（別売部品）に取付けます。
- (3) 中間ダクトの直径が細い側に、ソフトテープを貼ります。
- (4) 本体への取付けは、あとで行います。



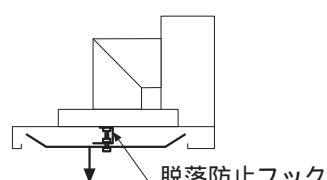
2. 整流板・グリスフィルターの取り外し

整流板の取り外し

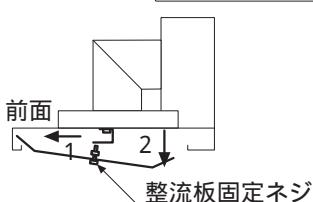
- (1) レンジフード下から整流板固定ネジを矢印の方向に回し外します。



- (2) 整流板固定ネジが外れると右図のように脱落防止フックに引っ掛けた状態になります。

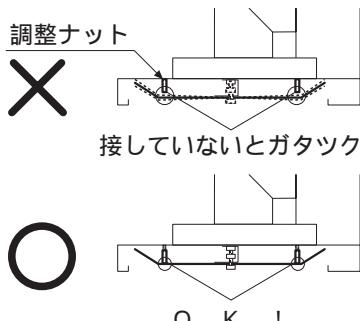


- (3) 整流板をレンジフード前面に寄せて右図のように後方より下方に下げてください。



取付ける際は逆の手順で行います。

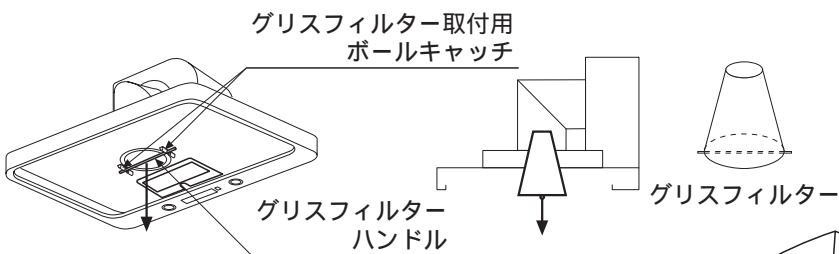
整流板を取付けた時にガタツキがある場合は、四端にある調整ナットを少し緩めて、調整ナットが整流板に接するように調整してください。



グリスフィルターの取り外し

コルガノフードSSタイプ

- (1) グリスフィルターハンドルをレンジフード下方へ引いてください。
グリスフィルターハンドルが取付用ボールキャッチから外れます。

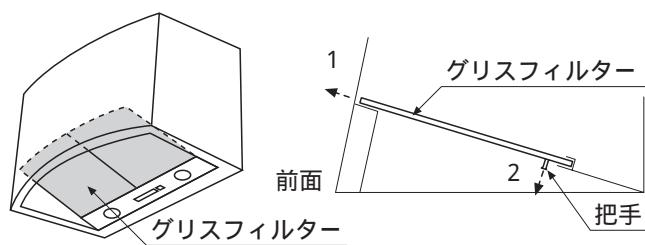
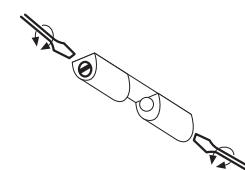


コルガノフードBSタイプ

- (1) グリスフィルターを前面方向に引きます。
- (2) 把手部分を下げてグリスフィルターを取り外します。

取付ける際は逆の手順で行います。

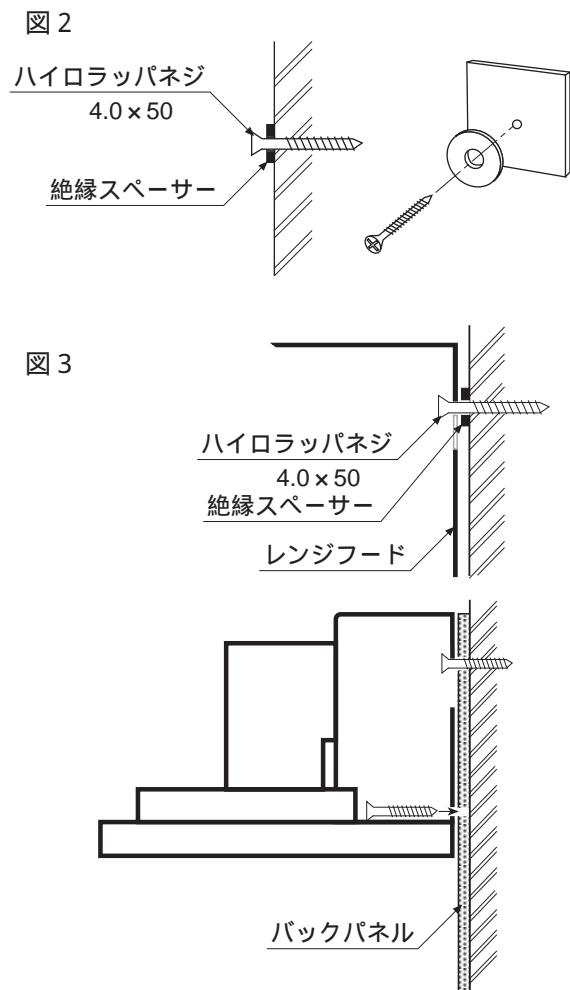
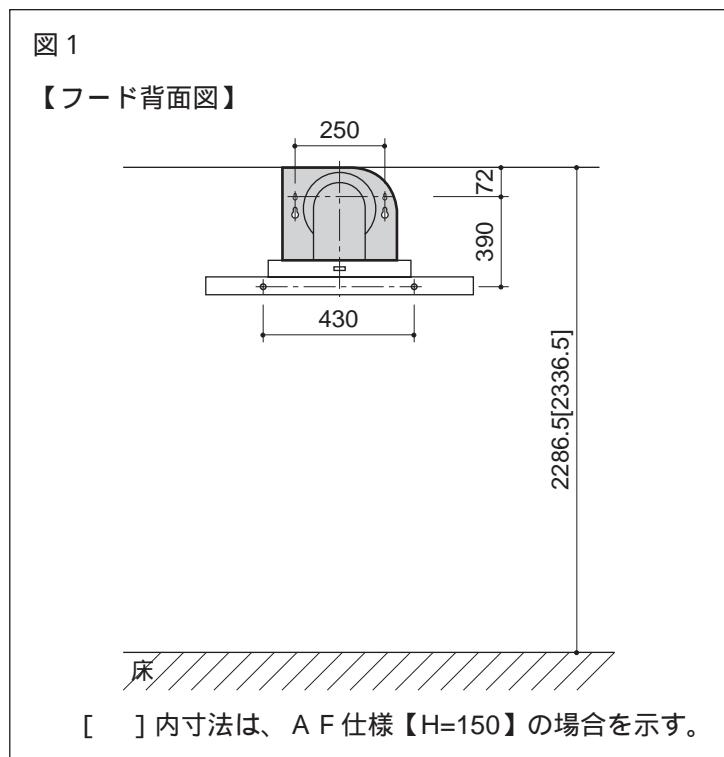
グリスフィルターを取付け後、ボールキャッチが弱いと思われる場合や強すぎる場合はマイナスドライバーにて強さを調整してください。



3. レンジフードの取付け

S P R D - 0 9 1 7 (1 2 1 7 · 1 2 1 1 0 · 0 9 2 7 · 1 2 2 7 · 1 2 2 1 0) S S の場合

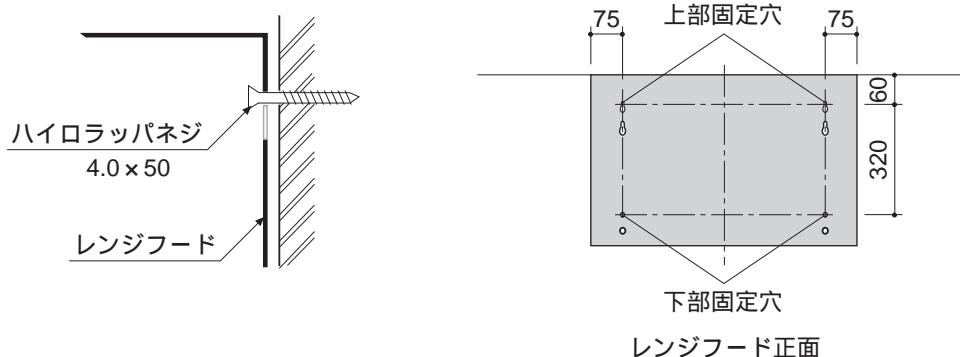
- (1) ノルシールをレンジフード裏面のまわりに貼り付けます。
- (2) 絶縁スペーサーをレンジフード裏面の下部固定穴 2ヶ所に両面テープで固定します。
- (3) 図1の場所にネジが打てるよう、バックパネルに下穴をあけてください。
- (4) 上部固定穴 2ヶ所に絶縁スペーサーを両面テープで固定してください。
そこに、ハイロラッパネジ4.0×50を打ち、レンジフードを図2、3のようにひっかけます。
その後、下部固定穴 2ヶ所をハイロラッパネジ4.0×50で固定します。



T R B S - 9 0 (1 2 0 · B 9 0 · B 1 2 0) D の場合

上部固定穴 2ヶ所にハイロラッパネジ4.0×50を打ち、レンジフードをハイロラッパネジにひっかけ固定します。

その後、下部固定穴 2ヶ所をハイロラッパネジ4.0×50で固定します。

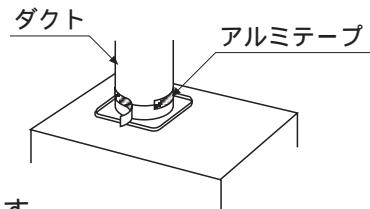


4 . 排気用部品の接続

注意：テクスネジ等で排気口を固定する場合は、シャッターにネジが当たらないように固定してください。

上方排気の場合

風洩れ防止のため、テーピング（アルミテープ）をしてください。



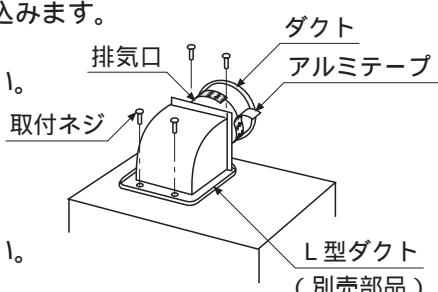
左右側方排気の場合（別売部品のL型ダクトを使用する場合）

(1) 中間ダクトのソフトテープ貼り付け側を、排気ダクトに差し込みます。

(2) L型ダクトに取付けた排気口に、中間ダクトのもう片側を差し込みます。

(3) L型ダクトを本体に取付けてください。

(4) 風洩れ防止のため、テーピング（アルミテープ）をしてください。



後方排気の場合（別売部品のL型ダクトを使用する場合）

(1) L型ダクトに取付けた排気口を、排気ダクトに差し込みます。

(2) L型ダクトを本体に取付けてください。

(3) 風洩れ防止のため、テーピング（アルミテープ）をしてください。

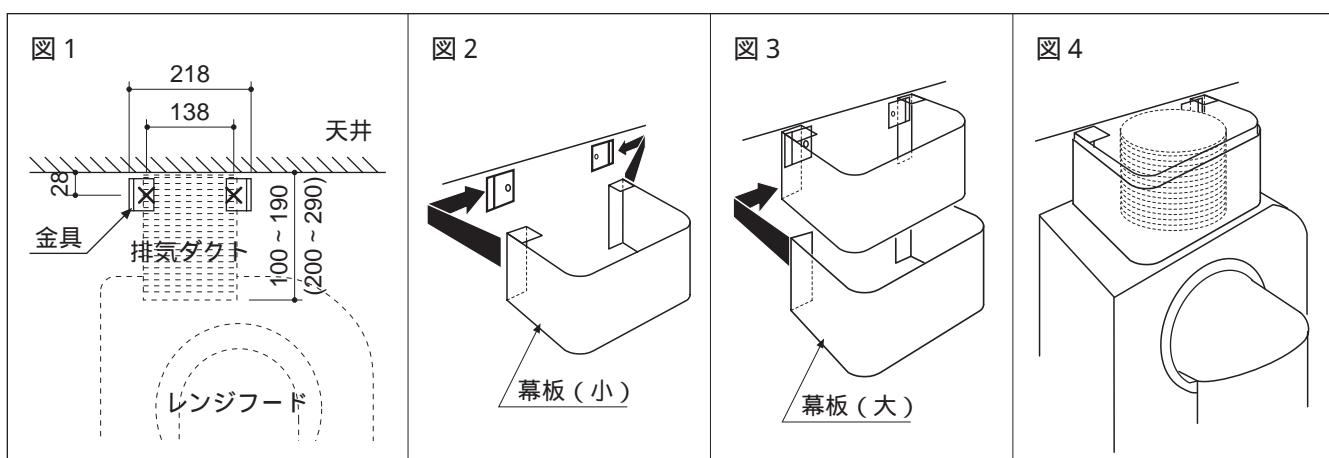
5 . フード幕板の取付け

(1) レンジフード上面の壁面に金具を取付けます。（図1）

(2) 幕板（小）を左右に広げて、金具と壁の隙間に差し込みます。（図2）

(3) 幕板（大）を幕板（小）の上から被せ、レンジフード上面に当てます。（図3・4）

（TRBM-FS2310S / TRBM-FS2320S）



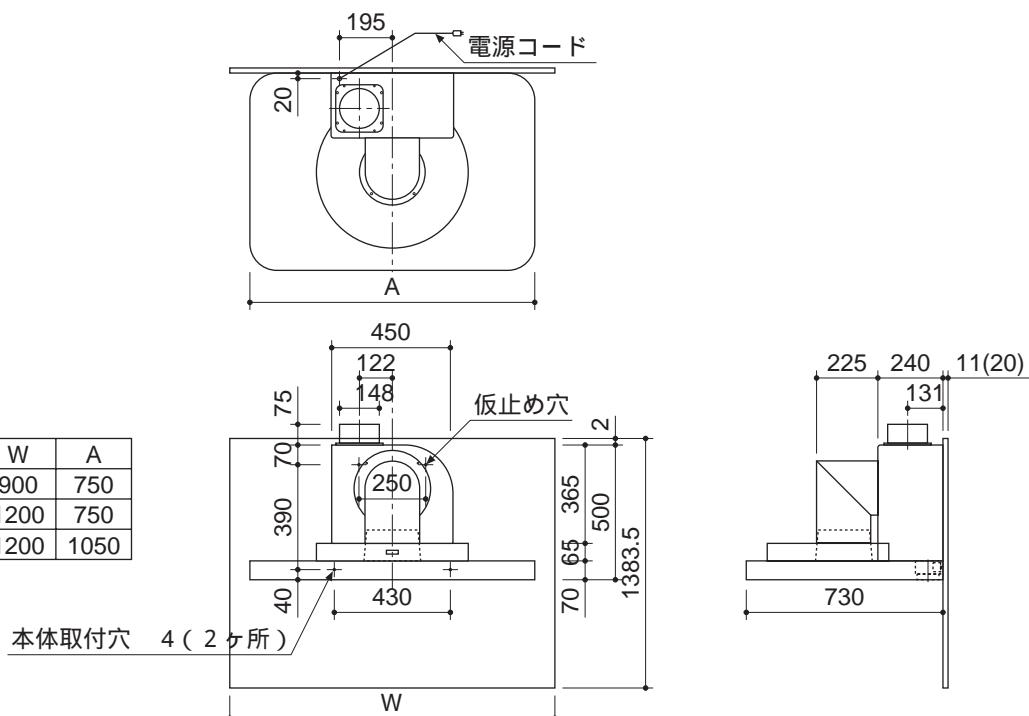
6 . 電気配線

・電源プラグをコンセントに差し込みます。

製品寸法図

SPRD-091(2)7SS
SPRD-121(2)7SS
SPRD-121(2)10SS

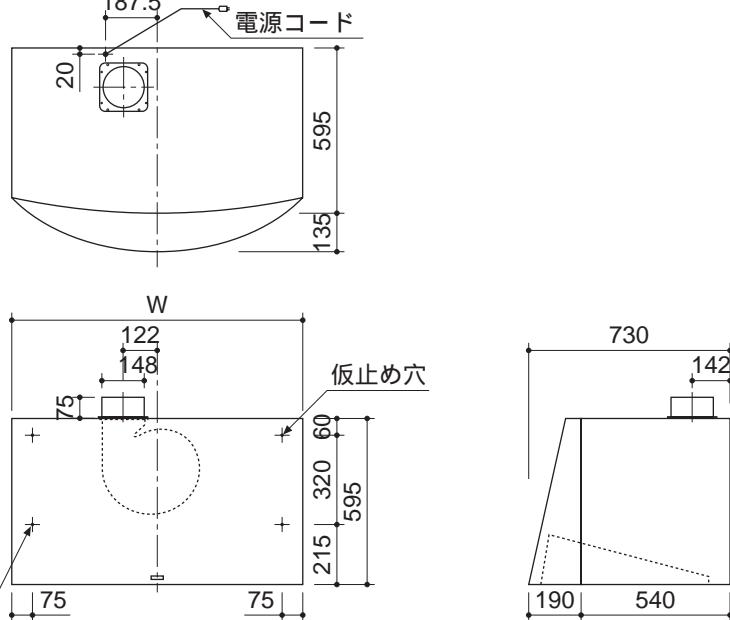
記号	W	A
SPRD-091(2)7SS	900	750
SPRD-121(2)7SS	1200	750
SPRD-121(2)10SS	1200	1050



TRBS-90(120・B90・B120)D

記号	W
TRBS-(B)90D	900
TRBS-(B)120D	1200

本体取付穴 4 (2ヶ所)



取付け後の点検・清掃

- 「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付けされているかを点検し、異常の無いことを確かめてください。
- スイッチを入れて動作を確認してください。
スイッチの操作と運転状態については取扱説明書をご覧ください。
- 表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。

トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。
詳しくは、<http://www.toyokitchen.co.jp>をご覧ください。

トヨーキッチン&リビング株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山 6-4-10
<http://www.toyokitchen.co.jp>

ユーザーサポートセンター 東京・南青山
お問い合わせFAX 03-3406-0750 info@toyo1.toyokitchen.co.jp

東京 03-5485-8998 名古屋 052-709-1040 大阪 06-6241-1040
福岡 092-729-1040 金沢 076-264-1040 岡山 086-243-6111

P9WP-TRS83
06.4